

第13回 夏の教育セミナー

教育で日本の未来をつくる

改革先導拠点 専門高校、多様な学び 構想は

理科

社会で必要な科学的素養、全生徒に

女性科学者の活躍が期待される。科学的素養を身に付け、社会で必要とする能力を身につけていくことが、これからの教育の重要な課題である。

どう変わる? 高校 学習指導要領

学習指導要領の改訂は、教育の方向性を示す重要な役割を果たしている。特に、科学的素養の育成が重視されている。



北海道有形高校に設置された遠隔授業実習センター(T-box)によるオンライン授業＝有形高校より提供

岩本 悠

地域・教育協力力プラットフォーム代表理事

先導拠点づくりと今後の実行計画を決定するポイントは、従来の「学校改革」「教育政策」の未来を展望した「人材育成」「地域政策」の視座で構築することだ。

地域と双方方向の協働姿勢が鍵

高校が担っていることに、産業界や大学、市町村などに協力してもらうという一方の実現の契機となる。産業界や大学、市町村などが抱える課題に、高校も協力するという双方方向の共通の利益となる目標を設定し、共に課題解決に取り組む協働姿勢が、採択の可否だけでなく取り組みの持続性、持続性、継続性の鍵を握る。

遠隔で授業配信／教育課程を柔軟化

遠隔授業配信は、コロナ禍以降、急速に普及した。これにより、学習の柔軟化が実現されている。

地域資源活用／産業高度化へつなぐ

地域資源を活用し、産業高度化を促進する。これにより、地域の活性化が図られる。

クロスロード 交差する視点

教員自ら探究、経験則深める

クロスロードの交差する視点は、教育の多様な可能性を示している。

教員自ら探究、経験則深めることは、教育の質を向上させる鍵となる。

和嶋 延寿

教職支援センター理事

和嶋 延寿氏は、教職支援センター理事として、教員支援に尽力されている。

※第13回 夏の教育セミナーに先駆けて高校教育や大学入試に関する情報を掲載します。

全国の先生方とともに、「高校教育のこれから」を考えませんか?

夏の教育セミナー

主催：日本教育新聞社／株式会社 ナガエ 共催：ナガエグループ、東京農業大学校

後援：文部科学省、各都道府県教育委員会 (ほか)

第13回 教育で日本の未来をつくる

明日から使える「生徒指導のヒント」「授業のヒント」が満載!

8/3日 東京 会場

ベルサール新宿グランド

イベントホール・ビル 東京都新宿区西新宿3-13-3 東京メトロ丸の内線有明駅より徒歩1分

8/6日 大阪 会場

スイスホテル南海大阪

大阪府大阪市中央区難波5-1-60 5F

【開催時間】両会場共通 13:00～17:00予定 (5時～6時、18:00)

この発表の他に、個別懇話会やライブ配信などをご用意いたします。また、会場内では8月11～24日のオンライン配信も観覧いただけます。

【高等学校の先生対象】

オンラインにて配信

8/11(火)～24(水)

11～17日 東京会場分 18～24日 大阪会場分

高等学校の先生の方には、参加費が無料です。また、会場内では8月11～24日のオンライン配信も観覧いただけます。

ご都合のつく先生方は、参加費無料の交換もできる。会場へのご参加をおススメいたします



転換期の高校教育を考える一日

教育の「いま」と「これから」を知り、高校現場での実践に生かす

4分cut! 夏の教育セミナー 紹介映像公開中

参加無料 www.summer-seminar.com